



成長と原点

校長

51 名の新入生のみなさん、そして、新 2 年・新 3 年に進級された生徒のみなさん、おめでとうございます。入学・進級してから 1 ヶ月あまりが過ぎ、少しずつ新しい学校生活にもなじんできた頃かと思います。この学校だよりが発行されるのは、1 年生が職場見学、2 年生が修学旅行、3 年生は現場実習のころでしょうか。毎年同じ時期にこれらの行事を繰り返しながら、この学校は成長をし続けてきました。

さて、新しい年度のスタートの時期なので、この学校の原点を振り返りながら、これからの一年を考えてみたいと思います。

二つ橋の歴史を振り返ると、平成 16 年の 4 月に横浜市立高等養護学校の二つ橋分教室として開設されたのが、その始まりです。今から 14 年前のことです。26 人の生徒と 8 人の教師、まさに手作りの小さな学校でした。その後、この学校は、時代や社会のニーズに対応しながら成長し続け、今日の姿になりました。今年度の始業式・入学式、それから、授業や部活動の様子を見ても、学校が素晴らしく成長したことを実感します。



さて、二つ橋の教育の原点は、「働く」「自立」「自己実現」という学校教育目標にあります。ここだけは、周囲の状況が変わっても変わらない部分です。今年度も、生徒の皆さんが卒業後にしっかりと働き、自立生活を送れるための教育を二つ橋は進めていきます。さらに、「自己実現」のための大切な基盤となる「学ぶ喜び」や「自己有用感」を育てる教育も充実させていきます。これらの教育を充実させるためには、生徒・保護者の皆さんに教育の目標を理解いただき、学校と二人三脚で歩んでいただくことが大切になります。3 月にすべての生徒が笑顔で進級、卒業できるよう、学校へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



セクシュアル・ハラスメント相談窓口

横浜市では、各学校にセクシュアル・ハラスメントに関する担当を置くこととなっています。

どうぞお気軽にご相談ください。TEL：(045) 391-2131

なお、教育総合相談センターの一般教育相談も、セクハラ相談窓口として利用できます。

TEL：(045) 671-3726 月～金 9:00～17:00 (年末年始を除く平日)

本校ホームページでも相談窓口について掲載しておりますので、併せてご参照ください。

二つ橋スクールライフ

〇1年生

1年生は、本格的に各授業が始まり、時間に追われながら着替え、持ち物の準備、授業と必死に取り組んでいます。慣れなかった朝活動も、今では25分に着席してすぐに始められるようになってきました。1年生のいいところは、大きな声で返事ができること、一度言ったルールは守ろうとするところ、前向きに努力しようとするところです。一人一人の個性も少しずつ見えてきました。まだまだ中学生気分が抜けない部分もありますが、二つ橋生としての自覚を持ちつつ、自らの目標に向かって進んでほしいと願っています。

〇2年生

2学年の生徒は、今週北海道へ修学旅行に行ってきます。

一人の旅行ならば好きな時間に、好きなところに出かけ、好きなものを好きなだけ食べられます。でも、学年の仲間と出かける修学旅行では、限られた時間とそれぞれの予算の中で、どこに行き、どのように過ごすか？何を食べるか？それぞれが折り合いをつけなくてはなりません。事前学習の話し合いでは、『相手の意見を聞き入れること』も『自分の意見を伝えること』も『がまんすること』も『がまんしすぎない』ことも、協力し合うには大切だと生徒たちが言っていました。修学旅行から帰ったら、「協力し合うのに大切だったのは、どのようなことだったか？」をまた話し合います。きっと事前には出てこなかった意見もたくさん出て来ることでしょう。

そしてここからは、気持ちをしっかり切り替えて、前期現場実習に向けて緊張感をもって取り組んでいきたいと思います。

〇3年生

14歳の少年がプロ棋士としてデビュー以来負けなしの29連勝し15歳になってもその勢いはとどまることを知りません。彼が小さい時から側で見てきた師匠と呼ばれる方の話に着目すると、「半年前はここまでの強さはありませんでした。」とのことでした。世間はたった半年でと騒ぎ立てますが、10代の彼等と日々接している我々からすると、10代の成長力には驚くことばかりです。本校3年生の中にも成長力が感じられる生徒がいますので、十分期待がもてます。ただし、それには必ず必要な条件があります。師匠によると、「あの子は一戦一戦、戦いながら強くなっていった。負けても切り替えが早い」と。ここにヒントがありそうです。学習にも、現場実習にも、気持ちを切り替えながら伸びていくということです。現実と正面から向き合うことでしか答えが得られない現場実習の真っ最中です。



〇保健室から

新年度が始まり1ヶ月が過ぎました。連休も終わり、疲れが出て体調を崩しやすくなっていると思います。その日の体調を理解し、不調を感じるようであれば、休養をとるようにするなど、体調を壊す前にコントロールできるようにしていきましょう。また、もうすぐ実習も始まります。万全の状態で実習に挑むためにも、健康管理を大切にしていきたいですね。

健康診断も終わりに近づいています。受診のおすすめをもらった人は、早めに病院で診てもらおうようにしましょう。

「横浜市立二つ橋高等特別支援学校Webサイト」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/ss/futatsubashikoto/>

